



2025年
9月21日発行
第48号

西区を豊かに

発行者 新潟市西区自治協議会 会長 風間 一夫

事務局 〒950-2097新潟市西区寺尾東3丁目14番41号 西区地域課内
TEL: 025-264-7161 FAX: 025-269-1650
メール: chiiki.w@city.niigata.lg.jp



西区の宝物をたくさん詰め込んだロゴマークです。新潟すいか、赤塚大根、くろさき茶豆、佐潟の白鳥。その上に日本海に沈む夕日と大学を表す博士帽をのせました。

区自治協は各分野に分かれて地域の課題解決に取り組んでいます！

第1部会

防犯・防災、自然環境、住環境

第2部会

健康・福祉、文化・スポーツ、教育

第3部会

産業、区の魅力発信、交通

自治協議会って何ですか？

教えて！
八木澤さん



西区自治協議会、第10期目がスタートしてから今年度初の広報紙になります。今回から新任広報担当の2人が、これからの社会の担い手となる20～40代の西区民150人にアンケートを取りました！

自治協議会のことを西区の方々、どのくらい知っているのか？

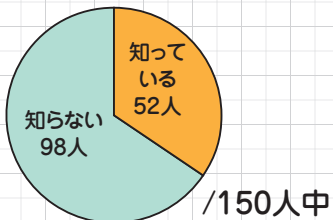
そこで出た質問に、西区役所地域課の八木澤さんからお応えいただきます！

この広報紙をご家族、身近な方、お子さんにもお読みいただき、幅広い世代で共有していただけるような紙面を提供していきたいと思っています。

「自治協議会」という言葉を聞いたことはありますか？

教えて！
八木澤さん

Q.「自治協議会」ってなあに？



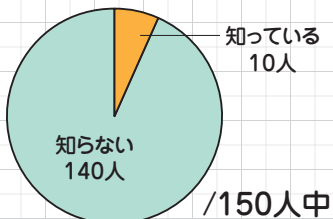
A.自治協議会とは市長が有識者や市民などから意見を聞くために設置する附属機関の1つです。その中でも自治協議会は地域住民の代表であり、区役所との「協働の要」と言われています。

委員は地域コミュニティ協議会といった地域団体や、西区で活動する個人、公共的団体から選出され、区長や区役所職員も参加する毎月の会議で、市の重要な取り組みに意見を述べたり、市からのお知らせや取り組みを聞いてそれを構成団体に持ち帰って共有したり、逆に地域住民の声を区役所に届けるなど、住民と区役所を結び付ける役割があります。

具体的な取り組みは知っていますか？

教えて！
八木澤さん

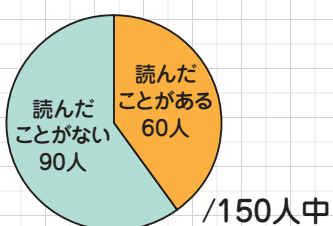
Q.そもそも自治とは？



A.「自治」とは自分たちのことは自分たちで決めること。その身近な例がみなさんの地域にある「自治会」ですよ。

新潟市は「自治基本条例」の前文の中で、地域のことは自らが考え、自らが行動するという、分権型の政令指定都市をつくることを掲げています。地域住民が主体的にまちづくりに参画し、区役所と協働して、住民自治の仕組みを作り上げる場所が自治協議会です。

広報紙「西区を豊かに」を読んだことはありますか？



教えて！
八木澤さん

Q.どうしたら読めるの？

A.「西区を豊かに」は、年に3回発行しています。「市報にいがた」と併せて、西区内の新聞購読世帯に折り込みでお届けしているほか、西区内の公共施設や商業施設の一部に設置しています。また、西区役所のホームページでは過去のものも含めてご覧いただけます。内容は、西区自治協議会の活動の様子のほか、西区の魅力などもお知らせしています。



次回はもっと深く
レポートします



次回ゲストもお楽しみに！

自治協議会部会長に聞く

第1部会 部会長 伊藤健一さん

～自治協委員に就任されて何年目ですか～

今年で3年目になります。4月の本会で、同じ部会の皆様から推薦を受け部会長に就任しました。よろしくお願いします。

～昨年度は複数の事業を行いました。どの取り組みが良かったと思いますか(結果等から見て)～

所管分野の自然環境に該当しますが、「ごみのポイ捨て防止看板」の設置活動が良かったと思います。多くの地域コミュニティ協議会の皆様から賛同を得られて、目に見えて効果がありました。

～今年度の事業計画の内容を教えてください～

昨年も取り組んでいる内容にはなりますが「防犯」と「防災」に力を入れたいと思っています。

第2部会 部会長 山岸則子さん

～今までの取り組みの経緯を教えてください～

西区民のアンケートやグループワークにより、支え合いの輪を広げるには「あいさつ」が大切であるとの結論になりました。しかし、人との交流に「あいさつ」は有効かつ必要と考えているものの、特に働き世代においては日常慣習として取り込めていないことが分かり、支え合いの絆を深める手段として【毎月「5」のつく日は「ご」あいさつDAY】の活動を開始しました。

～今後の活動計画について教えてください～

引き続き「あいさつ」の普及活動と今年度からの取り組みとして“人と人との「間」(ま)を埋める”をテーマに、“居場所づくり、交流、支援で世の中の際間(すきま)にいる人を支える”をイメージして検討します。

第3部会 部会長 山賀昌子さん

～第3部会の昨年の活動を教えてください～

「西区八景」を活用し、2回目のフォトコンテストや区民や学生を募集して西区八景バスツアーを実施しました。コンテストではステキな写真が集まりましたし、バスツアーは参加者大変好評でした。

～今年度はどんな事業を計画されていますか～

「西区八景」をさらに活用するとともに、さまざまな視点で西区の魅力を深掘りすることを考えています。部会内で次の3点を検討しているところです。
・西区で生産されている農産物と発信方法
・西区各地域それぞれの魅力を見える化
・若い世代による西区の魅力発信
自治協議会には多様な人材が集まっているので、その力を活かして西区の魅力を発信していきたいです。

第1回 遠藤実の「ふるさとよありがとう」

これって「西区の歌」じゃない？

少年の頃、門付けして歩いた西区の町々

JR越後線の内野駅前にひととき目立つ歌碑が建っている。国民栄誉賞を受賞した作曲家・遠藤実を顕彰したものだ。ボタンを押すと『高校三年生』（舟木一夫）『北国の春』（千昌夫）の他に遠藤実が作詞、作曲し、自身が歌っている『ふるさとよありがとう』という曲が流れてくる。

松風しみた内野町、青いマフラーが泣いていた、ギター抱えて門付けの～

こんなイントロで始まり、4番までの歌詞の中に五十嵐、大友、中野小屋、坂井輪、新通、小針、黒埼、黒鳥、緒立、赤塚など、なんと11カ所もの西区の地名が出てくるのだ。

これって「ほぼ西区の歌」とってもいいんじゃないの」と言いたくなる。それにしても、なぜこんな歌の歌碑が内野の駅前にあるんだろう？



東京育ちや極貧をからかわれ、いじめられる

遠藤実 は1932年、東京墨田区で生まれ、12歳の時に両親の出身地・新潟に疎開、旧内野町に住んだ。電気もない、雨漏りのする小屋のような家だった。

小学校では、東京の言葉遣いや貧しい生活をからかわれ、いじめられた。誰からも相手にされず、学校山（内野小学校裏手の松林）や家の近くの丘に登って日本海を眺めた。松林を抜けて来る潮風に吹かれていると、次々と旋律があふれ出てきていつの間にか鼻歌を歌っていた。遠藤実 は

「作ってきた曲の中に、あの子どもの頃に浮かんだメロディが入っている」と述べている。

遠藤実と小学校の同級生だった松岡長孝さん（内野町在住）は、「おれの後で、机に下敷き立てて、鉛筆でカタカタドラムを叩きながら歌っていたあんにゃさ（にいちゃん）だった」という。

「今の子はいじめに弱いけど、彼は芯が強かった。おれたちがいじめたから国民栄誉賞をもらえたんだとは言わないけれど、彼は、反骨の材料にしたんだね」と述懐する。

歌手になりたい……

ギター抱えて門付けの日々

家が貧しかったため、新制なった中学にも通えなかった。紡績会社に就職するが、歌への思いを断ち切れず、旅回りの楽団に加入する。

しかしそこも解散となり、家々の軒先をまわって歌う門付けとなった。童顔の遠藤少年がギターを抱え、竖琴弾きの芸人と一緒に家々をまわって声を張り上げていたのだ。

町の人々が、そんな姿を見ていた。

その後、農家に奉公に出されるが、歌手をめざして17歳で出奔してしまう。町の人々にはほとんど忘れ去られてしまった。

その遠藤実

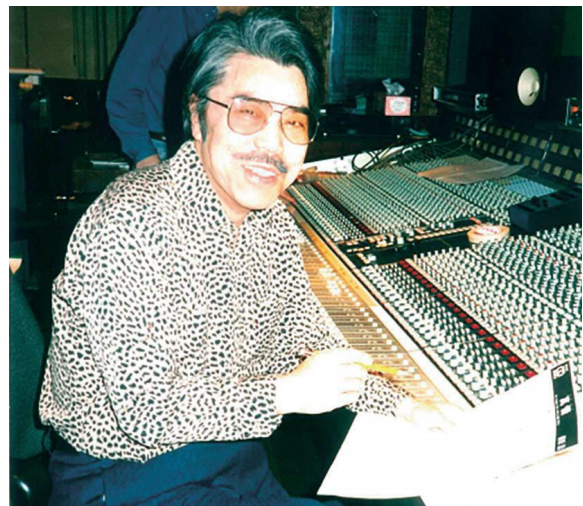
が、東京で歌謡曲の作曲家となり、『お月さん今晚わ』で作曲家デビューを飾ったのだ。家出から7年、24歳。町の人々は皆びっくりした。その後は『からたち日記』（島倉千代子）、『高校三年生』（舟木一夫）、『星影のワルツ』（千昌夫）とヒット曲を飛ばしてゆく。



昭和22年、月給600円の見習工として日東紡績の内野工場に就職（14歳）

西区の情景がいつも心の中にあった

『お月さん今晚わ』には、東京に出奔する前夜、赤塚の砂山で見たお月さんに「東京でいいことが



あるのか、今夜の夢で教えてください」と祈った時の思い出が歌い込まれている。

『高校三年生』の背景には、行きたくても行けなかった中学校への限りのない憧憬がある。遠藤実 は、「歌詞を読んで、貧乏ゆえに中学に行けなかった自分のことが思い出された。失われた青春に対するオマージュ（賛辞）だった」と述べている。

世界的なヒット曲となった『北国の春』は、子どもの頃、松林の向こうの日本海の情景、内野で暮らした家族との日々、自分を育ててくれたすべてに対する感謝と懐かしさが込められている。

遠藤実 は、いじめられ、つらい思いをしたにもかかわらず「内野は作曲の原点」だと言う。『ふるさとよありがとう』にうたわれた、多感な少年期を過ごし、門付けをしてまわった西区の風景は、いつも遠藤実の心の中にあり、作曲の原動力になったのだ。昭和を生き、日本人の心に残る歌を作った遠藤実。『ふるさとよありがとう』ゆかりの地に立つと、「おれはここで生きたんだ」という遠藤実の声が聞こえるような気がした。

■どこで聴けるの？

『ふるさとよありがとう』は、他の歌手による音楽提供はありません。JR越後線・内野駅前の遠藤実の歌碑で聴けます。

■参考文献 「涙の川を涉るとき 遠藤実自伝」（遠藤実著 日本経済新聞）

■取材・文 広報紙編集部 古俣慎吾



メールでの応募は上の二次元コードから

ふるさと深掘りシリーズ

遠藤実の『ふるさとよありがとう』をテーマにしたクイズを出題。

答えがわかった人は感想と一緒に送ってください！

Question

内野で過ごした家族との日々を思いだし、ふるさとの自然に感謝して作曲した『北国の春』は、地球的なヒット曲となりました。遠藤実の愛弟子で、この歌を歌った歌手は次の3人のうち誰でしょう。

Answer

1. 舟木一夫 2. 千昌夫 3. 小林幸子

クイズの答えが分かった人は

以下①～③を記載のうえ、広報紙表面の「事務局」あてに郵送、または電子メールを送ってください。

- ①住所、氏名、連絡先
②クイズの答え
③紙面の感想や西区自治協議会の活動に対する感想・意見・要望など

応募締切 10月31日（金） 図書カード当選者の発表は図書カードの発送をもって代えさせていただきます

抽選で5名に1,000円分の図書カードを贈呈します



内野駅前広場 遠藤実顕彰碑



佐潟公園「お月さん今晚わ」歌碑